

マルチメディアの参照

axf:multimedia-treatment によりマルチメディアデータを PDF に埋め込むか参照させるかを指定できます。指定は <fo:external-graphic src="video.mpg" content-type="video/mpeg" axf:multimedia-treatment="relative-link"> のように行います。axf:poster-image でポスター画像を指定できます。axf:multimedia-treatment に対しては、auto (オプション設定ファイル [multimedia-treatment](#) の値が採用)、embed (埋め込み)、absolute-link (絶対パスで参照)、relative-link (相対パスで参照) などの指定ができます。詳しくはオンラインマニュアル「[axf:multimedia-treatment](#)」をご参照ください。axf:multimedia-treatment の指定は AH Formatter V6.3 から利用いただけます。なお、マルチメディアファイルの取り扱いは、PDF1.5 以降で有効です。

このサンプルではマルチメディアを指定 axf:multimedia-treatment="relative-link" により相対パスで参照させています。axf:multimedia-treatment="embed" でマルチメディアを埋め込んだ場合と出力される PDF のサイズが異なります。

axf:poster-image の指定なし



axf:poster-image の指定あり



axf:show-controls="true"、axf:media-volume="10%"、axf:media-play-mode="2"



axf:show-controls (再生コントロールバー)、axf:media-volume (再生音量)、axf:media-play-mode (再生回数) など一部の指定が有効となるか否かは、マルチメディアデータ、ビューア、プレイヤーに依存します。